

# 夢をかたちに...!!

mitsuhiro hoshino supporters news letter

発行人  
星野みつひろ後援会  
〒354-0021  
富士見市大字鶴馬 2612-7  
TEL / 049-254-6332  
FAX / 049-252-4651  
www.hoshino-corp.com / 3hiro /  
email : 3hiro@hoshino-corp.com

平成19年5月19日 No.8

No.2 前進塾

みっちゃんが行く!

みつひろの幅広い交流ネットワークが  
いろいろな分野の情報源となり、  
① 企業系... ② 行政系... ③ 商業系... ④  
⑤ 学術系... ⑥ 医療系... ⑦  
⑧ 介護系... ⑨ 大衆文化系

この書類、  
つくっておくから  
おないね。

手足となってサポートしてくれる仲間と  
集の『前進塾』と名付けました。  
フッフッフ...

でも、今のところ...  
議会報告は早く!  
おたよりの字が多い!  
食生活を見直せ!  
専門的に怒られています。

事業を市民の目で評価する制度の導入を  
平成19年度一般会計予算は限られた財源の中  
で決定されました。今年の予算も市民生活  
に直結する事業を最優先にした内容となりま  
した。歳出の抑制に努めるために行った枠配  
分予算方式は3年目を迎え、その努力は評価  
します。

しかし、実際に市の予算編成を行う上で必  
要な施策や事業についての議論は表にあらわ  
れてきません。議論の透明性を確保すること  
や情報を開示する等の努力を惜しんではなら  
ないと思います。

私はかねてから要望していた、市が行つひ

とつひとつの事業を市民の目で評価する制度  
を導入すべきと提案します。

具体的には市の自己評価を踏まえ、市民の  
代表、専門家、議会による第三者評価委員会  
が最終評価を加えて欲しいと思います。

この評価を予算や、新たな政策に反映して  
いくことこそ、市民意識を高め市民と協働の  
まちづくりの実践になると考えます。



## 私の 3月定例議会一般質問 について報告します

予算編成方針について

- 問 / 枠配分方式による予算編成を実施してきたが、市民要望にそぐわない予算となる恐れや議論の透明性が確保できないなど、今後問題を生むのではないかと懸念している。今後問題を生むのではないかと懸念している。今後問題を生むのではないかと懸念している。
- 答 / 一律カットや責任の所在を明確にし、予算査定方式の課題に対応するため導入し、一定の成果を納めてきました。実績や課題を検証し継続して参ります。

ゼロ予算事業の展開を

- 問 / 予算がなければ事業ができないという観念を捨て、人件費こそ最大の事業費という考えでゼロ予算事業の展開を。
- 答 / ゼロ予算事業の必要性は認識しており、今後は職員の知恵と創意工夫でゼロ予算事業を明示し、予算編成等で検討して参ります。

外部監査制度導入について

- 問 / 外部監査制度を導入する自治体が増えています。条例を整備する考えはないのか。
- 答 / 監査委員制度を補完するチェック機能としては十分に有用なものと考えており、動向を見つつ研究して参ります。

住宅市街地総合整備事業について

- 問 / 鶴瀬西三丁目の市道90号線を道路の核とする住宅市街地総合整備事業の進捗状況は。
- 答 / 18年度は調査測量を実施。道路拡幅案、線形の検討を行い、事業の推進方法等を協議。地域住民への説明ができるよう準備をします。2年には事業計画策定。総事業費はおおよそ25~30億円程度を見込んでいます。

## ★★ 編集者のつぶやき ★★

悪戦苦闘の中リニューアル第2号に、こぎ着けました。編集者一同季刊紙を目指していますので、これからも温かく、そして、厳しく!この「夢をかたちに...!!」を見守ってください。政治もダイエットもそうですが、継続は力なり!!! 編集者一同頑張ります!

星野みつひろ  
公式ホームページ  
www.hoshino-corp.com / 3hiro

## ★★ 今ここからだ日記 ★★ by 日鼻 靖

みっちゃんの腹囲の発表です。なんと100cmを超えていました!最近ではチョイ肥満のほうが健康といいますが、なんとかしなければ!!では対策は?身近にあるもので、簡単に毎日実行できるもの。それは体重計です。毎日寝前に計り、記録すること。これを実行しましょう。



腹囲計測中です。皆さま、どうぞ気長に見守ってくださいね。(汗)

## 富士見市の財政分析

やさしい会計学 第1回(バランスシートとは)

地方行政におけるバランスシートの役割が近年強まっています。これはバランスシートを分析することにより、ある組織の財政状況が正しく把握出来るからです。今回は何故それがわかるかを説明します。

- ・バランスシートとは貸借対照表のことで、左側(貸方)を資産の部、右側(借方)を負債・資本の部と言い、左右の合計額が一致することからバランスシートと言われています。
- ・資産には現預金、棚卸資産、固定資産など家計では財産と認識されるものが含まれます。
- ・負債・資本には借入金・未払い金など家計では借金と認識されるものが含まれますが、株式会社等では株主からの支出を資本金と言ってこの中に含めます。
- ・バランスシートにはこのほかに将来発生する退職金の引当やクレーム補償費等も会計原則に則って計上されるため、財政状況が正しく把握できます。

このようにバランスでは単年度の成績よりも将来にわたる財政状況が現れるため、成長力が鈍化している最近ではますます重要視され、それは地方自治の成績把握でも同様といえます。次回からは富士見市のバランスの内容から財政状況がどのような状況にあるかを少しずつ解明していきます。